

採用ポイントと受け入れ方

(有)エファ 代表取締役 菊地 理恵

組織を運営していく上で、前向きに働いて下さる人材をいかに確保（採用）していくか？という事がとても重要と言われている現在、人材採用担当者の方々においては、頭を悩ませていらっしゃると思います。

①やっとの思いで採用したけどすぐ辞める

②せっかく良い所まで育ったけれど、やっぱり私には無理です…の一言で辞める

③自分の思っていた仕事内容ではなかったと辞める

④条件面はきちんと採用前の面接で説明し理解を得ていても、それが理由で辞めるなどなど、すべてがその様な方ばかりとは言い切れませんが、近年採用する側と働く側に大きな認識のギャップが生じていることも否定することはできません。

事実、働く側の意識の中に、言われた事・決められた事はきちんと実行するが、

a.責任を持たされたくない

b.業務以外の事（掃除など）はしたくない

c.人に指導したりするのはなるべく避けたい

など、どちらかというビジネスライク型（割り切り）の働き方をする方も増えてきているようです。

今回は大きく分けて、新卒者を採用する時のポイントと、中途採用者を採用する時のポイント、受け入れ方についてお伝えできればと思います。

1. 新卒採用の4つのポイント

①一般常識、教養度・・・学歴にふさわしい一般常識、社会常識、教養度があるかどうかを重視する。（覚えることが沢山ある中での習得力）

②誠実さと礼儀正しさ度・・・人の輪の中で仕事をしていただく中で、人間的に誠実さと礼儀正しさの弱い人は信用されにくい。このため
a.誠実さ、b.礼儀正しさ、c.真面目に取り組む姿勢を重視する。

③仕事に対する
前向きさ、意欲度・・・
a.物事に進んで取り組もうとする前向きさがあるか
b.与えられたことにチャレンジしようとする
積極性があるか
c.新卒（若者）らしい活気、明るさが見受けられるか

④表現力、見せる力度・・・
a.的を絞って簡潔に話せているか
b.自分の考えのみならず
筋の通った話し方ができているか
c.表情や声の大きさなど、
TPOに合った表現力が身についているか

2. 中途採用の3つのポイント

- ① 転職回数は
きちんと確認・・・・・・・・・・
- 転職を繰り返す人の中には、それなりの理由がある方もいますが、全体的に見てやはり転職回数の多い人は採用してもすぐ退職される傾向があります。どうしても人手不足で採用…ということもあるかもしれませんが、結果は想定しておくことが重要です。
- ② 職務・経験と
それまでの実績度・・・・・・・・
- 今までどんな病医院でどんな仕事内容を行ってきたかを細かく聞くことは必要です。同じ業種であっても、病医院それぞれのやり方があることは最初に伝えておくことも重要です。
- ③ 退職理由は必ず聞くこと・・
- 答える内容がスキルアップ型か、それとも他責型かで大きく分けることが必要です。
- 〈スキルアップ型〉とは…
- a. 更に技術を向上させたい
 - b. これまでの勉強・資格を活かしたい
- など、前向きな言葉
- 〈他責型〉とは…
- a. 上司が悪かった
 - b. 人間関係が悪かった
 - c. 条件が悪かった
- など、内向きな言葉

3. 受け入れ方

採用で注目すべき点はいくつかありましたが、受け入れる側にも気を付けなくてはならないポイントがあります。

- ① 慣例からの脱却・・・・・・・・
- 長年勤めている方々は、色々な経緯を経て今のルールややり方になっているということをステップアップしてきているので、作業手順など当たり前に身についているものですが、新しく入職した方はそれまでの過程を知ることはできません。このような理由でこうなったという説明も重要ですが、時折作業の流れを、質を落とさずにシンプルにしていく勇気も必要なのです。
- ② 既に出来上がっている輪に
積極的に誘う勇気を持つ・・
- 新しく入ってきた人が一人孤独に…という話をよく耳にします。スタッフ同士、確かに出来上がっている輪があるものですが、後から入ってくる方々への配慮と声かけはとても重要なスタートとなります。
- ③ 「できるはずですよね」
は禁句・・
- 中途採用の方などは経験者ですから、できて当たり前と思うのは当然ですが、所変わればやり方変わる、というように、慣れるまでにはそれなりのギアチェンジ期間があるようです。何気ない言葉が、相手にとっては重たいプレッシャーとなって自信を失くす大きな原因となってしまいうこともあります。